

平成 2 2 年度
カタクチイワシ瀬戸内海系群（燧灘）資源回復計画の取組

1. 資源回復措置の実施状況

(1) 対象漁業種類

県名	漁業種類	操業(許可)期間
広島県	瀬戸内海機船船びき網漁業	6/10～12/31
香川県	瀬戸内海機船船びき網漁業	5/15～翌1/15
愛媛県	瀬戸内海機船船びき網漁業	5/15～翌1/15
	いわし機船船びき網漁業	1/1～12/31

(2) 休漁期間の設定

瀬戸内海機船船びき網	広島県	12月 1日～12月31日
	香川県	5月15日～ 6月 9日及び12月 1日～ 1月15日
	愛媛県	5月15日～ 6月 9日及び12月 1日～ 1月15日
いわし機船船びき網	愛媛県	4月 1日～ 5月31日及び11月22日～ 3月31日

(3) 定期休漁日の設定

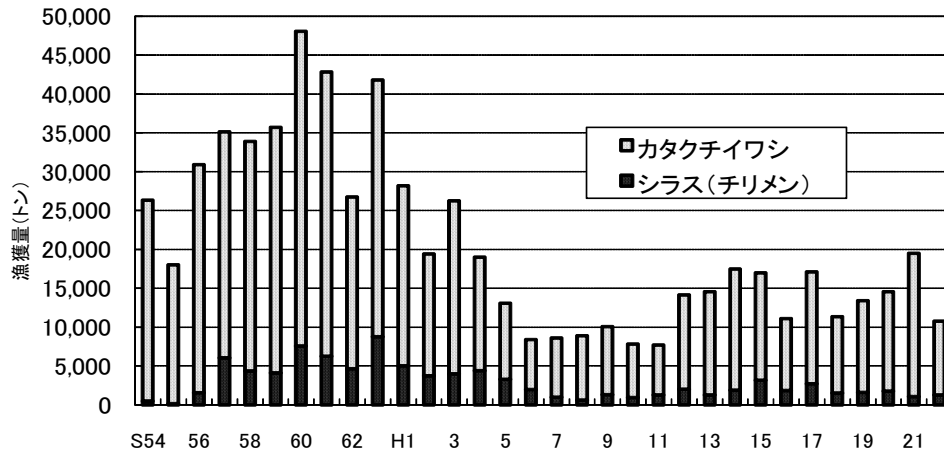
瀬戸内海機船船びき網	広島県	毎週木・日曜日
	香川県	毎週木・日曜日
	愛媛県	毎週木・日曜日
いわし機船船びき網	愛媛県	毎週土曜日

(4) 2 2 年度操業期間

瀬戸内海機船船びき網	広島県	6月18日～11月26日
	香川県	6月16日～ 8月25日
	愛媛県	6月16日～ 8月25日
いわし機船船びき網	愛媛県	6月16日～ 9月29日

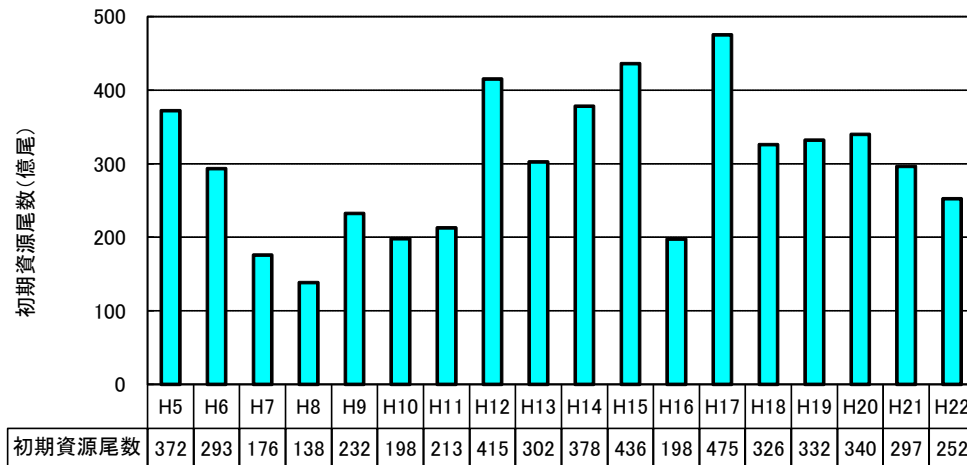
2. 燧灘カタクチイワシ資源状況

(1) 燧灘カタクチイワシの漁獲量の動向



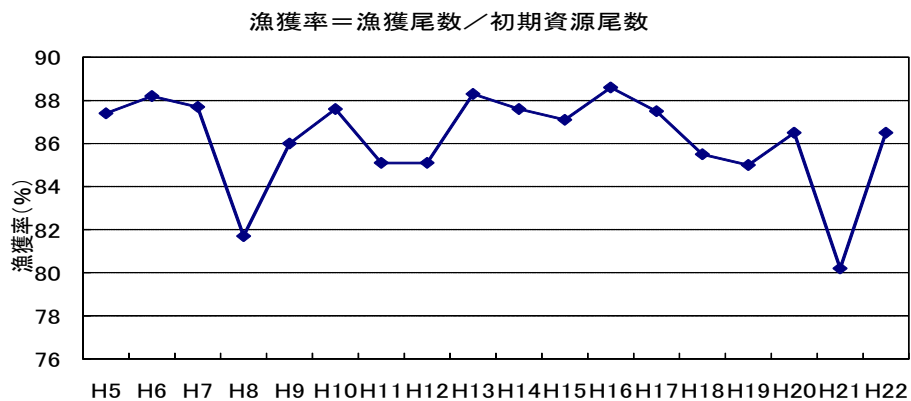
(資料) 「かたついで瀬戸内海系群(燧灘)の資源評価」(3 県水産試験研究担当者まとめ)

(2) 燧灘カタクチイワシの初期資源尾数の動向



(資料) 「かたついで瀬戸内海系群(燧灘)の資源評価」(3 県水産試験研究担当者まとめ)

(3) 燧灘カタクチイワシの初期資源尾数の漁獲率の動向



(資料) 「かたついで瀬戸内海系群(燧灘)の資源評価」(3 県水産試験研究担当者まとめ)

(4) 資源状況考察

広島、香川、愛媛の3県水産試験研究担当者の資源解析により、昭和54年以降の燧灘のカタクチイワシ漁獲量及び瀬戸内海系群カタクチイワシの資源評価結果（資源水準：中位、動向：横ばい）から判断して、燧灘におけるカタクチイワシ資源の水準は中位、動向は横ばいという結果である。

3. 脂イワシ調査結果（別紙）

平成 21 (2009) 年度脂イワシの発生機構に関する調査結果

広島県総合技術研究所水産海洋技術センター
香川県水産試験場
愛媛県水産研究センター栽培資源研究所
瀬戸内海区水産研究所

【本調査の目的・考え方】

脂イワシの発生機構解明の一環としてカタクチイワシの主要な餌生物であるカイアシ類の分布密度と脂イワシの発生との関連性を検討する。カタクチイワシの脂質の増加に関する有力なパラメータが見つければ、将来的に脂イワシ発生の予察に結びつく可能性がある。

【方法】

2007 年、2008 年に引き続き、2009 年 4 月～8 月にカタクチイワシ漁場内の調査点 33、34、および 37 でカイアシ類分布量調査を実施した(図 1)。また香川県と愛媛県によって標本採集され、分析された被鱗体長 7～9cm のカタクチイワシの脂質含有量(%)との関係性を検討した。

【結果】

・ カイアシ類分布量の季節変化

3 調査点のカイアシ類平均分布量は 4 月中旬に 10,976 個体/m³、13.0mgC/m³であり、6 月中旬には 16,549 個体/m³、10.2 mgC/m³となった。それ以降は減少し、7 月上旬には 8,780 個体/m³、7.8 mgC/m³に、7 月中旬に 4,941 個体/m³、4.3 mgC/m³となった。その後は増加し、8 月下旬には 24,723 個体/m³、11.5 mgC/m³となった(図 2)。

・ 優占種の季節変化

個体ベースでは 4 月下旬から 7 月中旬までは *Oithona* 属と *Paracalanus* 属が優占し、8 月上旬以降は、*Microsetella* 属が優占した(図 3 左)。重量ベースでは期間を通じてほぼ *Paracalanus* 属が優占したが、7 月中旬以降は *Microsetella* 属の割合が増加した(図 3 右)。

・ 脂質含有量の季節変化

カイアシ類分布量(重量ベース)の増加傾向がみられた 7 月中旬以降、脂質含有量も増加する傾向を示した(図 4)。

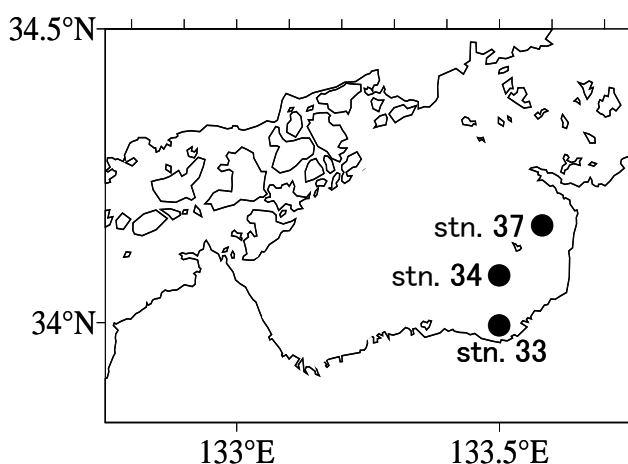


図 1 カイアシ類調査点(燧灘)

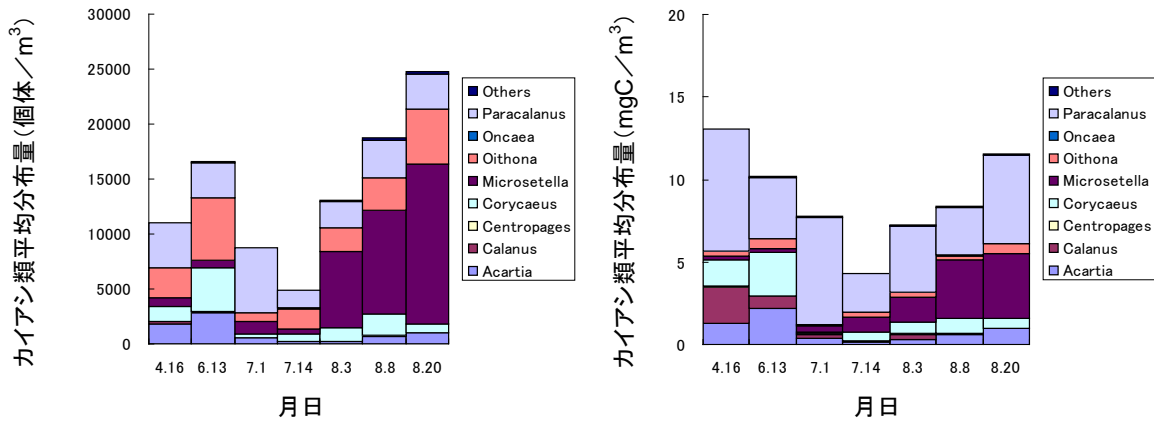


図2 カイアシ類平均分布量の変動(左—個体数、右—重量)

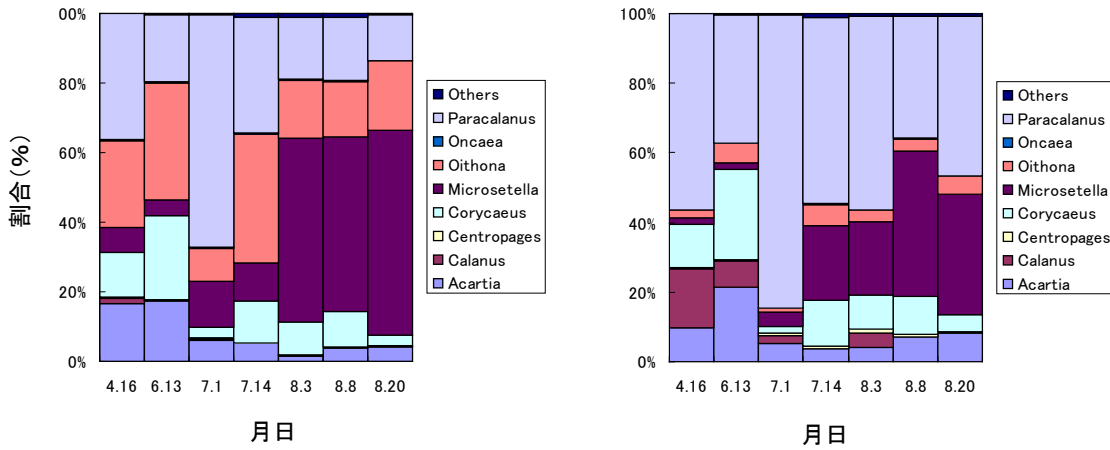


図3 カイアシ類種組成の変動(左—個体数、右—重量)

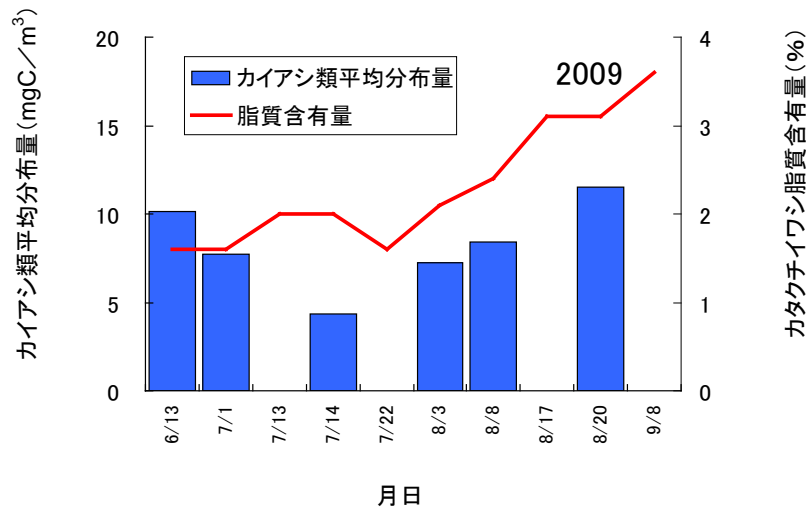


図4 カイアシ類平均分布量とカタクチイワシ脂質含有量の変動